

水道工事施工監理オンライン研修

科目		配信時間	研修内容
1	技術者倫理	約19分	1、技術者とは？ 倫理とは？ 2、技術者を理解する （スペースシャトル爆発事故やシティコープセンタービル事件から学ぶ） 3、社会資本整備 4、公共工事のあり方
2	工事完成検査	約29分	1、検査の意義・目的・原則 2、検査の流れ 3、検査に必要な書類 4、検査の方法・受検にあたって 5、工事成績評定の仕組みと活用
3	施工計画書	約28分	1、施工計画書とは？ 2、施工計画書の建設業法での位置づけ 3、施工計画書に何を記載するか？ ①工事概要、②現場組織表、③使用機械、④使用材料、 ⑤施工方法、⑥施工管理計画、⑦緊急時の体制、 ⑧交通管理、⑨安全管理、⑩仮設備計画、⑪環境対策、 ⑫現場環境改善計画、⑬再生資源活用計画、 ⑭建設副産物処理計画、⑮工程表
4	施工監理	約33分	1、施工管理基準 2、管布設替工に関する出来形管理基準と写真撮影基準 3、舗装工に関する出来形管理基準と写真撮影基準 4、管布設に関する品質管理基準と写真撮影基準 5、舗装工に関する品質管理基準と写真撮影基準 6、異形管部の防護

概要

本オンライン研修は、毎年弊社が横浜市水道局と連携して開催しております水道技術研修の内容をポイントを押さえ要約し、概要版として配信するものです。

水道部局にはじめて着任された事務・技術職員や水道技術に磨きをかけたい職員、水道工事に従事される民間企業等の技術者育成・研鑽に向けてぜひともこの機会にご利用ください。

また、遠方で、弊社水道技術研修への参加が難しい方や、忙しく研修会場での受講が困難な方などにもお勧めする研修となっております。